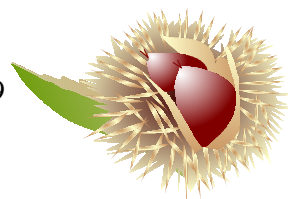




みなみ お ぐにちやうりつみなみ お ぐにちやうがつこう
南小国町立南小国中学校
令和2年10月30日(金) No29

ぶんせき はさまたかふみ
文責 狭間卓史



「つなぐ」～南中文化の日～

今月17日(土)、「南中文化の日」を開催しました。
今年のテーマは「THREAD ～ 心をひとつに 光ある未来へ」でした。実行委員長の志賀ななえさん(三年生)や生徒会執行部を中心に、生徒が考えたテーマであり、そこには全校生徒をつなぎ、希望溢れる未来を築いていこうという願いを込めていたとのことでした。

しかしながら今回の実施にあたっては、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、開催日程を半日に短縮するとともに、内容や発表方法等、その全てをゼロから見直してのことでした。地域の方々をご案内することも叶いませんでしたが、それでもご家族の方々だけではあっても、本校生徒の姿をご覧いただけたことを嬉しく思っています。当日は、急な冷え込みで寒い思いをされたことだと思いますが、本当にありがとうございました。

それぞれの学年が、テーマをふまえて、これまでの学習過程をまとめた発表であり、学校生活をより良いものになろうとする発表でした。従来通りの発表が出来なくても、今年ならではのものに取り組みめばいいと挑んだその前向きさが充実した時間を作り上げてくれました。

その時々状況をふまえて、自分たちに出来ることを見つけて取り組んでいこうとする姿勢は、これからの中学校生活はもちろんのこと、どこに進んだとしても、必ずやそこでの時間を豊かにしてくれるはずです。これからもそういう力を育てていける本校でありたいと思っています。



「つなぐ」～阿蘇郡市駅伝競走大会～

20日(火)、阿蘇郡市中学校駅伝競走大会が開催されました。本校からは陸上部を中心に各学年から選抜された18人(男子9人、女子9人)で参加しました。本校の結果は、男子が第5位、女子が第7位。男女とも全区間で懸命にタスキをつないでくれました。選手として走った生徒はもちろんのこと、サポート役を担った生徒も含めて、全員が南中代表として、きびきびとした立派な姿でした。

今回の駅伝大会に参加した三年生は6人。本年度は、この駅伝大会が、三年生が学校代表として校外の行事に参加する最後の機会でした。こうして本校の「タスキ」は二年生と一年生に引き継がれていきます。

